

カナダボランティアプログラム

1) 幼稚園・保育園ボランティア

活動する幼稚園のひとつはンクーバーのダウンタウンの中心部にあるモンテソーリ幼稚園です。

午前・午後のプログラムに3歳から5歳の児童が通っています。



マリア・モンテッソーリ（伊: Maria Montessori、1870年8月31日 - 1952年5月6日）は、イタリアの医学博士、幼児教育者、科学者、フェミニスト。です。この方が考案した幼児教育は現在世界的にも有名になり、海外や日本でも、この教育法を取り入れた幼稚園が成果をあげています。

感覚教育といわれるものがこのモンテッソーリ教育の原点です。下記 WIKI からの抜粋です。

モンテッソーリの木製教具

モンテッソーリ「子供の家」の教室に入ると、整然と並ぶ色とりどりの「教具」と呼ばれる木製玩具が目飛び込んでくる。これらはモンテッソーリの感覚教育法に基づく教材で、モンテッソーリとその助手たちが開発した。モンテッソーリ教育法では教具の形、大きさは無論、手触り、重さ、材質にまでこだわり、子供たちの繊細な五感をやわらかく刺激するよう配慮がなされている。また、教具を通し、暗記でなく経験に基づいて質量や数量の感覚を養うことと、同時に教具を通して感じ取れる形容詞などの言語教育も組み込まれている。

モンテッソーリ教育では、子供たちが安心して自由に遊び、作業のできる環境整備が重視される。教室が清潔に保たれ、子供の目線で教室を見渡せることにも配慮が求められる。また、モンテッソーリ教育法における教師の存在は、教室や教具と同様、整えられた環境の担い手の一つと考えられている。彼らには、教具などを扱う技術や管理する能力も要求されるが、何より子供を注意深く観察する態度が要求され、各々の子供たちの欲求に沿ってその教育を提供する注意深さが求められる。また、子供たちの集中時、それを妨げない心遣いや、子供の自発性を待つ姿勢も養成コースにおける重要な要素となる。晩年のモンテッソーリが力を注いだ教員養成方法は現在も世界各国で実践され、この厳しい教員養成もモンテッソーリ教育の特徴のひとつにあげられる。

日系の幼稚園



今回訪れたのは日系の保育園、ここでは永住、駐在員、カナダ人と日本人の家族の子供等、日本語教育を目指している家族が子供を預けています。

教室には、日本の保育園と同じように、先生方やボランティアによる壁飾りがあります。色画用紙などで子供達が喜ぶような、かわいらしいお花や動物が作ってあります。そのような教材作りも積極的にお手伝いしてください。



CEC スタッフとその子供（小6）が園を訪れました。両脇は理事長先生と、園長先生です。カナダでの文化・習慣を尊重しつつ、日本的細やかなケアを長年に渡り提供されてこられました。

現在は日系とローカルの幼稚園や保育園での活動となります。

活動内容や、時間、参加者の感想は、参加者のみなさんから書いていただいたレポートをメールでお送りいたしますので、お気軽に御連絡ください。

2) 高齢者施設でのボランティア



空がうっすらと明るくなりかけると、もう窓辺に小鳥たちが朝ごはんをねだりに集まり、庭の茂みの中からはリスが顔をだし忙しく木の実を集めはじめます。ハウス一番の早起きは、100歳のフローレンスさん。前夜ハウスコーディネーターのウエンディーさんが用意した朝食の準備に取り掛かります。コーヒーマーカーをセットし、冷蔵庫からバターやジャムを取り出し、パンをトーストし・・・そのうちに、みんなが食卓に揃い、思い思いの朝食がはじまります。朝食はあらかじめ用意されている中から、各自が好みのものを自分流にいただくのがハウスの決まりです。

「さあ、今日はお洗濯日だ、」「部屋の掃除をしなければ、」「朝の散歩に、」とそれぞれが席を立つ頃、大きな掃除機（業務用？）を抱えた若者が現れ、手際よく掃除が行われます。コモンスペースを、いつも隅々まで清潔に、綺麗に磨き上げる仕事はプロに委託して、コーディネーターが勤務に就く頃には完了しています。各居室の掃除、洗濯などは各自で。援助が必要な人は、家族やボランティアが支えます。

ボランティアの活動は午前9時から夕方4時頃までです。内容はサポートする方にあわせていろいろあります。英語能力に合わせて活動内容も変えることができますので、心配しないでください！

滞在方法はホームステイです



バンクーバーの滞在方法はホームステイ、ファミリーは現地のコーディネーターが厳選したファミリーで、どこ
の家庭も安心して滞在できる場所です。

カナダ人は移民の国なので英語を母国語としない人にも本当に優しいのですが、
バンクーバーは特にフレンドリーで優しいのです。この街は白人とアジア系（日本、韓国、中国、台湾、フィリ
ピンなど）の移民がカナダ人として暮らしています。

家族も移民の人達があります。フィリピン系の家族はいつもにぎやかで食事も美味しかったです。もちろん、
参加者の方々とは英語でお話いただきます。

また、もう一つの特徴としては、一つの家庭に複数の留学生在がホームステイしていることが良くあるのが、バン
クーバーのホームステイです。他の国などから来た人たちとも良い友人になれるチャンスです。

カナダ ボランティアプログラム費用

CECの手配費用を含む料金を下記にご案内しています。

	カナダ幼稚園ボランティア
1 週間	135,000 円
2 週間	157,000 円
3 週間	178,000 円
4 週間	198,000 円

1 週間は 6 泊 7 日となり、1 名様からプログラムの催行が可能です。

	カナダ幼稚園ボランティア & 語学研修
1 週間	145,000 円
2 週間	172,000 円
3 週間	198,000 円
4 週間	215,000 円

英語は平日の昼間 13:00 から 1 時間 30 分の授業となります。

参加費用に含まれる項目

バンクーバー空港への現地コーディネーターによる片道ピックアップ

日本人スタッフが専用車で空港までお迎えに上がり、ホームステイ先までお送りします。ただし、帰りはタクシーなどで移動ください。そちらのほうが現地コーディネーターに依頼するより安いのです。

ホームステイ宿泊費用

こちらは個室となり 1 日 3 食が費用に含まれています。

バンクーバー生活オリエンテーション

現地スタッフがバンクーバーの街の様子やバスの乗り方などを説明し、渡航後に必要となる手続きのお手伝いをします。

ボランティア前研修費用

ボランティアをするのに必要となる無犯罪証明書を取得したり、派遣予定のボランティア先に挨拶に行く期間となります。また、現地のコーディネーターがカナダの文化や教育、歴史についてボランティアをする前に知っておいたほうがよい情報をレクチャーいたします。

滞在期間中の現地でのケア・サポート

現地で困ったことがあった場合はバンクーバーにあるサポートデスクスタッフが解決のお手伝いをさせていただきます。スタッフは全員バンクーバー暦が長く留学歴もありますので、ホームステイのトラブルから日常生活に関する疑問や不安まで何でも相談に乗ります。また、海外に不安のある方でも 24 時間緊急連絡サポートがありますので安心して滞在して頂くことが可能です。



参加費用に含まれないもの

現地交通費

ホームステイ滞在先からボランティア施設まではバス、またはスカイトレインを利用して頂きます。定期券は 1 ヶ月で約 7,000 円となりこの定期券でバンクーバー市内の公共交通機関は全て利用が可能です。

バンクーバーまでの往復航空券、また渡航に関わる費用

海外旅行傷害保険加入費用

外出時の食費/現地でのお小遣い

パスポート申請費用

無犯罪歴証明を求められます（他国では必要なし）これは受入書を地元の警察本部に持参し、証明をとるものです。およそ 10 日間かかります。

お申し込みになる前に：

ご興味をお持ちいただき、参加することを決められましたら、まずはその前に CEC にご連絡ください。現地のコーディネーターに現地の受入状況を確認します。受入可能であればその後申し込みください。たとえば、カナダの派遣が難しい場合でもニュージーランドのほうが受入が可能である場合もあります。

お申し込み方法：

CEC の該当のプログラムのページからオンライン申し込みができます。

申し込みの際には WEB から参加条件をお読みください。

お問合せ先

CEC ジャパンネットワーク(株)

532-03 大阪府大阪市淀川区宮原 1-16-2-604 Tel 06-6397-7030 E-mail info@cecj.net

WEB <http://www.cecj.net>